ワクチン接種特別対策チームによる 取組成果の報告

~分析担当の立場から~

三重県知事 鈴木 英敬

全国知事会新型コロナウイルス感染症ワクチン接種特別対策チーム 副チームリーダー(分析担当)

ワクチン接種特別対策チームによる取組

国家的プロジェクトであるワクチン接種事業に対して、国、都道府県、市区町村等の ステークホルダーが一体となって臨み、国全体で前進できるよう、全力で取組を推進

都道府県調査の実施

地方が独自に対応しなければならない事項について、 課題の把握やベストプラクティスの共有につなげる ことを目的として、全都道府県を対象とした調査を実施

ご協力に感謝!

4つ(情報、ヒト、モノ、

カネ)の不足を乗り越える ためには国、都道府県、 市区町村の連携が不可欠!

2月19日 第2回ワクチン接種特別対策チーム

第|回調査

- ●庁内体制、市区町村との連携状況など 各自治体の対応状況、財源確保状況等の把握
- ●医療従事者等向け接種、高齢者向け接種、 副反応対応における課題、特徴的な取組の把握

追加調査

- ●ワクチン供給量が不足する中での課題、 医療従事者等向け接種ワクチンの配分方針 など各自治体の対応状況の把握
- ●医療従事者と高齢者の接種時期が 重複した際の懸念事項等の把握

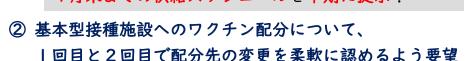
国からも高く評価!

ワクチン接種特別対策チームによる成果①

地方からの声をタイムリーに国に届け、 各自治体のワクチン接種体制の構築に係る運用の改善を実現!

① 各自治体のワクチン配分計画策定に支障が出ないよう、詳細かつ長期的なワクチン供給スケジュールの早期提示を要望

医療従事者等接種分については**5月 | 0日の週まで**、 高齢者接種分については **4月末までの供給スケジュール**を早期に提示!







一定の条件のもとで、 基本型/連携型の切り替え、基本型 - 連携型のマッチングの変更が可能に!

※サテライト型接種施設を含む(以下同様)

地方の実情に応じた柔軟な対応を!

3月 | 2日 河野国務大臣に要望

2

ワクチン接種特別対策チームによる成果②

- ④ 地域の実情に応じて、高齢者接種分のワクチンの医療従事者等への接種を可能とするなど、 都道府県における弾力的な運用を認めるよう要望
- 高齢者接種用のワクチンの一部を、未接種の**接種に係る医療従事者等に** 接種することが可能に!
- ⑤ 可能な限りワクチンを有効に活用するため、 I バイアルから6回分採取可能な針と シリンジについて、確実な確保・供給を要望
- 医療従事者等接種分については、**第3弾(4月 | 2日の週の配分)から** 6回接種が可能に!
- ⑥ 通所、在宅サービスの従事者など、優先接種対象者の拡大を要望
- ●一定の条件のもとで、通所、在宅サービスの従事者も 高齢者施設等の従事者と同時期の接種が可能に!
 - ●重い精神疾患や知的障害のある方も優先接種の対象に!
- ⑦ 離島やへき地をはじめ、接種に係る医療従事者の確保が課題となっていることから、 必要な支援を要望
- へき地の接種会場への**看護師等の労働者派遣**に関する**要件が一部緩和**!

特別対策チームが全国のワクチン接種体制の構築に大きく貢献!